

はじめの5分と、最初の1週間

アプリのインストールやアカウントの作成はいりません。タブレットのブラウザで開いて、施設モードにするだけです。動画(約1分45秒)は kimikoko.jp/houjin でご覧いただけます。

タブレット	インターネット	先生の番号(4けた)
iPad または Android(Safari・Chrome)。台数の上限はありません。	はじめて開くときと、設定のときに使います。	子どもに知られない番号を決め、職員だけで共有します。

- 1 設定リンクを受け取る** お申し込みの直後
お申し込みが終わると、画面に設定リンクが出ます。**このリンクを自分のメールに送る** で、職員のメールに残してください。番号を変えるときや、タブレットを足すときにも使います。
- 2 施設モードの設定をつくる** パソコンかスマートフォンで・約2分
設定リンクを開き、施設の名前・先生の番号・1日のあそぶ時間(ひとりあたり)を決めて **設定リンクをつくる**。QRコードが出ます(設定シートとして印刷もできます)。
- 3 タブレットで QR を読む** 1台 約1分
タブレットのカメラで QR を読み、開いた画面で **施設モードにする**。ほかのタブレットも同じようにします。
開き方は1つに。iPad では、ホーム画面に追加したアイコンと Safari とで記録が別々になることがあります。ブックマークで開くか、アイコンで開くか、施設で決めてください。
- 4 子どもの名前を入れる** 1台を何人かで使うとき
おとなのひとへ → 先生の番号 → **先生のがめん** →  **施設モードの設定** の「こどもの なまえ」に、1行に1人(6文字まで・ニックネームで可)入れて **ふやす**。
- 5 毎日の使い方**
子どもが「だれが あそぶ？」で自分の名前を選んで始めます。時間がくると「きょうは ここまで」で止まります。次の子への交代と時間の延長は、先生の番号で。人数が多い日は、テレビやプロジェクターに映す「みんなで モード」で。
- 6 1週間たったら** 7日目
先生のがめん の「この 1週間」で、子どもが自分から使った日を見ます。 **きろくをいんさつ** で、活動の記録を1枚にして、おたよりや連絡帳に使えます。

こんなときは

先生の番号を忘れた	1 の設定リンクから新しい番号で設定をつくり直し、各タブレットで QR を読んで 更新する 。記録はそのまま残ります。
タブレットを足す・替える	3 と同じく QR を読むだけ。記録を移すときは「記録のバックアップと、年度末の消し方」の手順で。
保護者に知らせたい	「保護者への案内文」をそのまま印刷して配れます(kimikoko.jp/hogosha-annai)。
年度が終わる	「記録のバックアップと、年度末の消し方」(kimikoko.jp/kiroku-tejun)の 03 の手順で消します。